

# Point! ここがポイント!!

総合生活改善  
政策・制度への取り組み

2025年

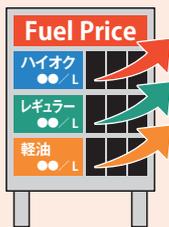
## より良い暮らしのために! 身近な問題をもっと知ろう!

賃金や一時金など、私たちに入のお金は労使の話し合いによって増えていきますが、結局手取りが増えなければ意味がありません。今回は、私たちの家計から出ていくお金に関する政策課題の「ポイント!」について知ってください!

### Point! 私たちの家計に直結する2つの注目政策

#### ガソリン税減税

いそざき哲史TV  
でも解説



ガソリン代は家計の負担にもなるし、物流コスト増で物の値段も高くなっちゃうよね(涙)



さらに詳しく!!



#### 103万円の壁

いそざき哲史TV  
でも解説



年収103万円を超えると、本人も親も支払う税金がアップしてしまうんだ!



裏面で解説します!



複雑で過重な自動車関係諸税

#### Point! ガソリン税にかかる当分の間税率

ガソリン価格の内訳

消費税10%	当分の間税率 25.1円
	ガソリン税 28.7円
	ガソリン 本体価格

家計に直結!  
上乗せ税率  
年間の負担額  
約1万2千円

負担はガソリン以外も

「暫定的な負担の追加」  
だったはずが50年間も  
続いている!!



※年間ガソリン消費量(全国平均約472ℓ) 472ℓ × 25.1円 = 11,847円

#### Point! 車体にもかかる当分の間税率

自動車重量税にも、  
1.64倍の当分の間税率  
が上乗せされている!  
年間の負担額 約4,800円



家計に直結!

※車齢12年以下の1.3tの車を例に算出

#### Point! 9種類もかかる税金



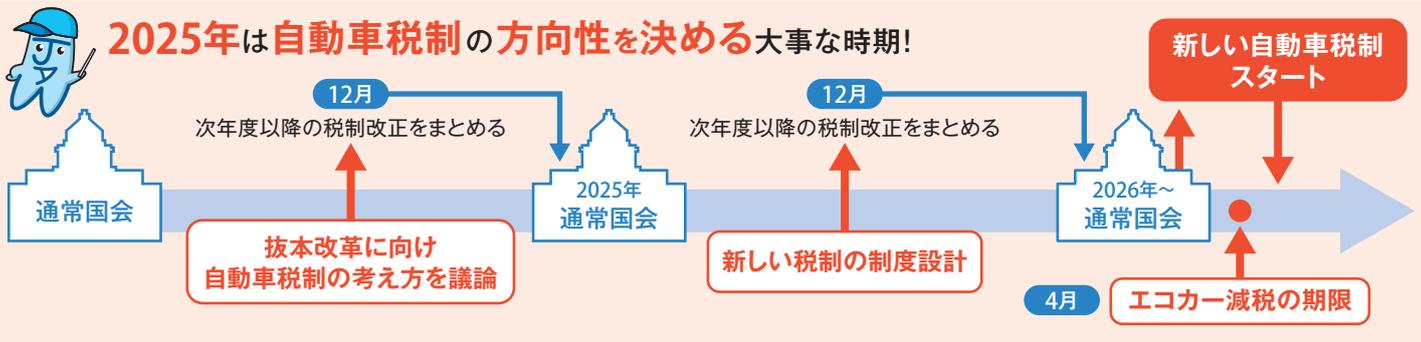
税

海外に比べても、複雑で高い日本の税金! 車が贅沢品だった頃の仕組みが変わっていないんだ!!



### そして、2025年は自動車に関連した税金が重要な局面を迎えます!

2025年は自動車税制の方向性を決める大事な時期!



注意!! こんな意見に引っ張られたらいけない!

国や地方自治体の財源は減らせないのでこのまま自動車税で負担を!



ガソリンを使わなくなった分、走行距離に応じて税金を上乗せしよう!

車を保有し、使っている生活者ほど、税金をたくさん支払うことになってしまいます!!



「あなたの声」を直接議員に届けてください!

負担軽減に必要なのは皆さんの声です!

自動車ユーザーの負担をこれ以上増やさないように、私たちの声を届けていきましょう!



組織内国会議員  
いそざき哲史  
参議院議員



組織内国会議員  
はまぐち誠  
参議院議員



## CEV補助金追加予算確保ができるまで

### CEV(Clean Energy Vehicle)補助金とは？

PHV(プラグインハイブリッドカー)・EV(電気自動車)・FCV(燃料電池自動車)・CDV(クリーンディーゼル自動車)に対して適用される、購入時の費用を補助する制度です。



顧問議員の活動事例ご紹介

**いそざき哲史**  
参議院議員

### ① 組合研修会で届いた声

予算枯渇でCEV補助金が使えなくなりそうです！  
お客様の購入費用が定まらない中で、販売するなんてできません!!



これは早急に  
対処しないと!

制度や  
関連法案について  
勉強、勉強!!

### ② 現場の声を関係省庁へ



経済産業省の担当者に現場の実情を伝える

### ③ さまざまなメーカーの組合員からも同様の声が届く

詳しく聞かせてください!



### ④ 国会で大臣へ訴える



経済産業委員会で質問に立つ

購入したユーザーに補助金が届くように  
継続を求めてくれました!

### ⑤ 声が届いた結果

**700億円の追加**での予算計上決定!!

これで安心して販売できます!  
予定通り届けられてお客様が喜んでました  
来年も途中で枯渇しないようにしてください

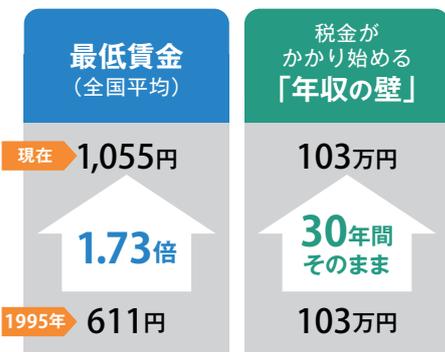


組合員の声

こうした課題の解決は、現場の皆さんの「声」が起点となります。  
何か困りごとがあったら、ぜひ労働組合を通じて声を届けてください!!

## いそざき哲史議員と仲間の議員が取り組むこれからの活動

**103万円の壁** → 「基礎控除等※」の額の見直しを図って **壁となる金額を引き上げます!**



こんな問題の解決につながります!

年収の壁以内になるよう労働時間を抑える **働き控え**

扶養家族が壁を超えてしまうと**約5~17万円も**家計から払う**税金が増加**

**全国民の税負担が減り、手取りが増えます!**

もしも、1.73倍となる**178万円**まで年収の壁が引き上がった時の試算

年収(給与所得)	現在の税負担	控除引き上げ後の税負担	減税額
200万円	9.1万円	0.5万円	<b>8.6万円</b>
300万円	17.4万円	6.1万円	<b>11.3万円</b>
500万円	38.0万円	24.7万円	<b>13.2万円</b>
600万円	51.1万円	35.9万円	<b>15.2万円</b>
800万円	91.4万円	68.6万円	<b>22.8万円</b>
1000万円	141.5万円	118.7万円	<b>22.8万円</b>

※生きるために最低限必要な金額「基礎控除等」には税金をかけない法律があります

その他の取り組み

今後、日本でもものづくりを続けるための政策「安全・安価・安定のエネルギー確保」「カーボンプライシング※」等にも取り組みます!

※カーボンプライシング…排出されるCO<sub>2</sub>に価格をつける(プライシング)ことで、決められた基準より多く排出した企業に金額負担を求める仕組み



いそざき哲史TV  
スタートします!!



- いそざき哲史参議院議員の活動を随時お届け!
- ガソリン税減税やCEV補助金以外の取り組みも動画で説明!

チャンネル登録  
をお願いします!



〈発行〉

自動車総連(全日本自動車産業労働組合総連合会)  
東京都港区高輪4-18-21  
View-well Square(ビューウェルスクエア)  
発行日:2025年1月

自動車総連  
Facebook  
@jaw5811

